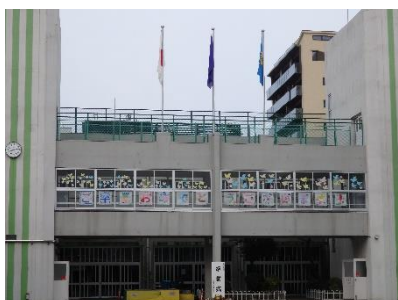


令和7年3月25日
作成 高山 幸



第106回 卒業式

3月24日（月）に、第106回卒業式を迎え、43名の卒業生が本校を巣立ちました。小学校生活の半分をコロナ禍で過ごしながらも、友達との関係を築いてきた学年です。特に今年度は、最上級生として、さらに大きく成長した子供たちです。多くのご来賓や保護者の方々、在校生代表としての5年生にも見守られながら、厳粛な雰囲気の中、一人一人に卒業証書を手渡しました。4月からは、中学生として大きく羽ばたいてくれることを願っています。



修了式



3月25日（火）は、修了式でした。1年生から5年生までが参加し、学年の代表児童に修了証を手渡しました。

一年を振り返り、「今までの自分」と「今の自分」を振り返り、「これからの自分」について考える機会にしてほしいと話しました。4月からは一つ学年が上がります。一回り大きく成長することを願っています。

お別れの会

25日（火）3時間目に、お別れの会を開きました。今年度は、3年1組担任の池神里絵先生、算数少人数担当の田中敦先生、音楽担当の遠藤証子先生、日本語指導担当の山田藍先生、渡邊桃子先生、大野菜摘先生、まなびの教室担当の齊藤綜士先生、そして、2年1組副担任の宇井清美先生が、錦糸小学校を去られます。

今までありがとうございました。お元気で、新しい学校でもご活躍ください。

